COLUMN

サステナブルファイナンス

事業発展と環境保護を両立する環境・社会に良い資金調達手法

サステナブルファイナンスは、地球環境や社会課題の解決を目指し、持続可能な社会を実現するために活用する資金調達手法です。環境に良い影響を与える資金の流れを作り、環境性能に優れた物件開発や省エネ設備の導入・維持管理を促進することで、持続可能性と事業発展の両立を目指します。

サステナブルファイナンスのフレームワーク

グリーンボンドの発行を含むグリーンファイナンス実施のために、サステナブル・ファイナンス・フレームワークを策定しています。

https://www.chuo-nittochi.co.jp/sustainability/pdf/sustainabilityfinance_framework2507.pdf

グリーンボンド概要

対象資産	発行総額	資金使途
京橋エドグラン （2021年9月発行）	50億円	グリーンビルディング適格資産（京橋エドグラン）の取得資金にかかるリファイナンス資金に充当
ミタマチテラス （2023年8月発行）	170億円	グリーンビルディング適格資産（ミタマチテラス）にかかる設備資金に充当予定
ミタマチテラス （2024年2月発行）	100億円	同上
ミタマチテラス **淀屋橋ステーションワン** **中央日土地博多駅前ビル** （2025年2月発行）	120億円	グリーンビルディング適格資産（ミタマチテラス・淀屋橋ステーションワン・中央日土地博多駅前ビル）にかかる設備資金に充当予定
内幸町一丁目街区南地区 **第一種市街地再開発事業** **REVZO新橋** （2026年2月発行）	150億円	グリーンビルディング適格資産（内幸町一丁目街区南地区第一種市街地再開発事業・REVZO新橋）に係る設備資金、発行済のグリーンボンドにおけるリファイナンス資金に充当予定

サステナビリティ・リンク・ローン概要

借入額	KPI	SPTs ※1	資金使途
190億円	GHG 排出量の削減 （Scope1・2）	2030 年度までに 2021 年度比 40%削減	運転資金

サステナビリティ・リンク・ボンドフレーム

サステナビリティ・リンク・ボンド発行のために、サステナビリティ・リンク・ボンドフレームワークを策定しています。

https://www.chuo-nittochi.co.jp/sustainability/pdf/sustainabilitylinkedbond.pdf

サステナビリティ・リンク・ボンド概要

発行総額
180億円

KPI		当社マテリアリティ
KPI1	2030年までに竣工※2する全ての新築オフィスビルにおいてZEB水準の環境性能※3を確保	「自然環境との共生」
KPI2	2030年までに竣工する全ての新築オフィスビルにおいて環境認証を※4取得	

SPT	
SPT1-1	2027年12月末までに、ZEB-Oriented以上の環境性能を確保した延床面積50千㎡以上の高層大規模オフィスビルを3棟竣工させる
SPT1-2	SPT1-1の対象物件のうち、少なくとも 1 棟は ZEB-READY 以上の環境性能を確保する
SPT2	2023年2月以降、竣工する全てのオフィスビルで環境認証を1つ以上取得する

※1 SPT＝「サステナビリティ・パフォーマンスターゲット」　※2 1検査済証を取得した時点
※3 ZEB Oriented 以上の認証取得 ※4 DBJグリーンビルディング認証、CASBEE、LEED、BELS